

ゲーム品質管理にAIの画像処理を活用 グリーが産学連携

ネット・IT AI

2019/2/28 14:53

保存 共有 印刷 共有 その他

グリーは28日、ゲームの品質管理に人工知能（AI）の画像処理技術を応用する目的で産学連携プロジェクトを始めたと発表した。画像認識や深層学習を含む機械学習を専門とする法政大学の弥富（いやとみ）仁教授と連携する。従来は人が担ってきた品質管理の作業量の増加を受け、学術分野の知見を生かして、効率的な品質管理技術を開発していく。

品質管理テストはゲームの新規開発のほか、アップデートでも必要になる。グリーは米国やアジアを中心にスマートフォン（スマホ）ゲームの海外展開を進めており、複数の言語対応を同時並行で進める必要性が高まっている。自社ゲーム向けにAIを活用し、実務レベルでの「ゲーム品質管理の自動化」をめざす。